

船舶事故等調査報告書

平成22年5月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009函第57号
事故等種類	衝突
発生日時	平成21年7月17日 05時00分ごろ
発生場所	北海道えりも町東洋港南防波堤灯台から真方位189° 237m付近 (概位 北緯41° 56.6′ 東経143° 13.1′)
事故等調査の経過	平成21年8月28日、本事故の調査を担当する主管調査官（函館事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A 漁船 第53 ^{こうせい} 光盛丸、0.8トン HK3-113600（漁船登録番号）、個人所有 B 漁船 第三十五 ^{かいゆう} 海友丸、0.7トン HK3-113634（漁船登録番号）、個人所有
乗組員等に関する情報	A 船長、二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 B 船長、二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定
死傷者等	A なし B 負傷 1人（船長）
損傷	A 船首部防舷材にき裂、船首部外板に擦過痕 B 右舷船尾部防舷材にはく離及び欠損、右舷側防舷材及び外板に擦過痕
事故等の経過	A船は、船長Aが1人で乗り組み、B船は、船長Bが1人で乗り組み、他の僚船とともに一斉に東洋漁港の港口付近を出航してこんぶ漁の漁場に向けて南東進中、平成21年7月17日05時00分ごろ、東洋漁港南西方沖において、A船船首部とB船右舷船尾部とが衝突した。 A船は、自力で帰航したが、B船は、僚船船長が乗り移って操船し帰航した。
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北東、風力 4、視界 良好 海象：南東及び西のうねりがやや強い 特記事項：日高東部に、強風、波浪及び洪水注意報発表中
その他の事項	両船とも約20km/hの速力で南東進中で、A船がB船の右舷前方を先航していた。 船長Aは、右手で船外機のスロットルレバーを握り、左舷船尾部で立って操船していたところ、西方から波を受けて左舵を切ったため、船首が北東方に急旋回してB船に異常接近した。 船長Aは、B船に気付くのが遅れ、減速したが間に合わなかった。 船長Bは、左手で船外機のスロットルレバーを握り、右舷船尾部で立って操船していたところ、先航するA船が急接近してきたため、避航動作をとることができなかった。

分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり A船は、東洋漁港南西方沖において南東進中、西方から波を受けて左転し、B船に接近した際、左舷後方のB船に気付くのが遅れたため、減速したが間に合わずB船に衝突したものと考えられる。 B船は、南東進中、先航するA船が接近してきたため、避航動作をとることができなかったものと考えられる。
原因	本事故は、東洋漁港南西方沖において、両船が南東進中、A船が左転して左舷後方のB船に接近した際、B船に気付くのが遅れたため、両船が衝突したことにより発生したものと考えられる。	